

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2008横第130号	
事故等名	貨物船第三十二新居浜丸乗揚	
発生年月日時刻	平成20年9月2日12時40分ごろ	
発生場所	静岡県宇久須港	
事故等調査の経過	調査の概要:平成20年12月15日横浜・地方事故調査官が海難報告書を入手し、平成21年1月28日船舶所有者から事故状況報告書、海難工事仕様書写等を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報	船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	
	貨物船 第三十二新居浜丸 499トン 134851 住鋳物流株式会社	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等		
乗組員等に関する情報	船長 四級海技士(航海)	
負傷者	なし	
損傷	推進器曲欠損 右舷ビルジキール損傷	
事故等の経過	本船は、珪石1,500トンを積載して、船首3.4m、船尾4.6m の喫水をもって静岡県宇久須港を出港し、福岡県苅田港に向かい、宇久須港防波堤付近において、平成20年9月2日12時40分ごろ、船底が接触したような衝撃を感じた。 11月の定期検査で上架した際、推進器が曲欠損し、右舷ビルジキールが損傷しており、修理した。 当時、天候は、晴で、風力1の南の風、潮候は、ほぼ低潮時であった。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし 本船は、船位の確認を十分に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が出港中、船位の確認を十分に行わなかったため、推進器及び右舷ビルジキールが浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	